

無限大 “∞”

～1か月が過ぎました～

緊張の面持ちで入学した8日から、はや1か月が過ぎようとしています。一貫生にとっては通いなれた道であっても中学とは違う高校の生活に緊張をしていたでしょう。高入生にとっては、学校生活だけでなく、今までより早く起き、重い荷物を背負い電車やバスを乗り継いで長い距離を通学することも大変だったと思います。さらに寮生は、初めての一人暮らしで自分のことはすべて自分でし、勉強時間と休憩時間をうまく自分で切り替える必要があります。自分のことに精一杯だった4月前半が過ぎ、周りとの和をひろげる余裕ができてきた4月後半。自然教室でさらにクラスの距離が縮まり、5月には文化祭が待ち構えています。勉強、部活、行事と毎日忙しいでしょうが、1日1日を大切に丁寧に過ごして欲しいと思います。

【高大連携授業①】

4月16日(火)に泉村校長先生からオリエンテーションとして「キャリア・リフレクション・高大連携のスケジュール・探究の意味」についてご講義いただきました。うそつき自己紹介や「キャリアフさん」を絵で表現したり、自分の成長の軌跡を折れ線グラフで表してみたりと自分と向き合う時間が多くとられた時間でした。

～生徒感想より～

・先生の興味深い話や、多くの体験などを受け、今回の授業はとても面白く勉強になるものでした。目的と目標の違いについて僕はよく分かっていなかったのですが、高校の目的を立てると、それに向けての目標がたくさん湧き出てきて、とても不思議でした。また、キャリアとリフレクションについて、自分の成長をグラフで表すことで、自分のこれまでの人生を客観的に捉えることができ、簡単にリフレクションすることができました。意識と無意識、言語化と非言語化についても興味深かったです。自分たちの盲点の窓を言い合い、ともに未知の窓を開けることのできる友達が必要なのだと思います。(小林 琢登)

・これまで「成長したね!」と言われても「ありがとうございます!」と言い、どのあたりがどうやって成長したのかと考えることもなかったけど、今回のオリエンテーションを通して、私がどのように成長したのか考えることができたり、自分にとって成長とは何かを感じることができました。また、最後に校長先生が「誰かより上と考えてはいけない。その人も主人公だから」という言葉がとても印象に残りました。

(山根 美優)

・リフレクションのポイントで真剣に聞くというのは分かっていました。そして数か月前に環境人間学部の先生が「100%受け入れる」とおっしゃっていたのでいかに大切かがわかりました。これから高大連携のノートにメモや学んだことはもちろん、自分の考えたことも書いていきたいです。また、研究者の人々が何を考えているかを知り、視野を広げていきたいです。(深見 理桜)



【高大連携授業②】

4月30日(火)には兵庫県立大学副学長の内田勇人先生から、「大学とは何か、研究とは何か、兵庫県立大学全体の紹介」についてご講義いただきました。とても丁寧に、大学と高校の違いや大学での学習(教材や時間割作成、出席など)について説明していただきました。将来学んでみたい学部は?という問いに対して、みなさんが堂々と応対できる姿に驚きました。

～生徒感想より～

・これまで大学に進学したいと思ってはいたけど、どのような学部に進みたいかなどをしっかりと考えたことはありませんでした。今回20人程度にどの学部に進みたいかを聞くと言われ、はじめて真剣に考えました。思っていたよりもたくさんの学部があり、どれもそれぞれ魅力があるのですごく悩みました。私は歯学が経営学を学びたいと思いました。～中略～そのためには、高校のうちからしっかりと勉強に励む必要があることも学びました。3年間はあっという間なので、1日1日を大切に1つ1つのテストを確実にしていきたいと思いました。(上谷 華鈴)

・研究などの結果は主観的なものだけをとりいれるのではなく、客観的指標も取り入れないといけないことを知って、私もこれから結果や考察を書くときは意識できたらいいなと思った。学部の数も多く、もっと視野を広げてみるのも将来の事を考える上で必要だと感じ、良い機会となった。(岡田 百合愛)



♪5月の行事予定(1年生関連)♪

- ・5/2(木) PTA 総会・授業参観
- ・5/9(木)～10(金) 文化祭
- ・5/14(火) 立合演説会(7限)
- ・5/19(日) 第1回全統模試(希望者)
- ・5/20(月)～23(木) 第1回定期考査
- ・5/23(木) 寮:大掃除・防災訓練・集会
- ・5/24(金) 情報モラル講演会
- ・5/29(水) 歯科検診
- [その他] 6/28(金)～7/4(木) 第2回定期考査



【自然教室】

前日まで天候が悪かった蒜山も、4月25日(木)・26日(金)だけ晴れるという最高のコンディションのなかで、自然教室が行われました。自然教室の様子はHPにも記載しておりますので、こちらには、生徒のアンケート結果をもとに感想を記載したいと思います。



～生徒感想より～

- ・25 kmウォークは歩き切った時のみんなとの連帯感がすごく、とてもよい活動だったと思いました。
- ・今回の自然教室は、クラスの仲を深めるのにとてもいい機会だったと思います。25キロウォーキングでもしクラスのみんがいて一人で歩いていたら絶対にあきらめていたと思うし、完歩できていなかったと思います。クラスのみんがいたから歩き切ることができた25キロでした。はじめはしゃべったことのないような人でもこの自然教室を通して話す機会ができてとても楽しい自然教室でした。
- ・クラスの子と微妙に距離があったのが、だいぶなくなってよかったと思う。
- ・話したことがない人と話せるようになり、友達ができました。クラスやグループで活動することで、社会に出たときに必要になるコミュニケーション能力を高めることができると分かりました。
- ・飯盒炊飯をすることでグループの人と役割を分担しながら協力してカレーを作ることができたので良かった。



- ・25km ウォークで班ではなくいつも仲の良い子と歩いてしまっていたと思う部分もあるので逆に自分からあまり話せてなく班じゃない子に行けるチャンスだったなと思いました。
- ・校歌合唱コンクールでは、クラスの団結力が深まってとてもよいものになったと思いました。
- ・今まで話した事がなかったクラスメートとも話す機会ができ、新しい友達を作ることができました。
- ・ほぼ初めて話す友達と気が合い、とても仲良くなれました。
- ・周りを見て疲れている人がいたら休憩したり声をかけたりするなどみんなで助け合いができてよかった。
- ・麦茶を配布して欲しかった。飲み物を増やすこと できれば水。飲み物をスポーツドリンクではなく、水やお茶に変更したほうが良いと思いました。(次の機会では種類も再考してみますね。熱中症対策の観点もありますので)
- ・クラスの仲は深められた。でももともと、仲は深まっているので他クラスとの交流の機会が欲しかった。1クラスだけ隔離されている感があったのが悲しかった。(食事会場の構造上の問題でした・・・これから学年内の交流を設けていきたいですね)
- ・25 キロウォーキングはしんどかったけど学年全体を通して互いに助け合ったり支えあったりして絆が深まったし、やり切った後の達成感がすごく得られたので良い活動だと思いました。



【校歌コンクール】

最優秀賞 1-5
優秀賞 1-1
1-2



[今後・・・他クラスと交流したい!!という思いが多く寄せられました]

- ・班のみんなと協力して楽しい時間を過ごせました。これからもみんなと仲を深めて楽しい学校生活を送りたいと思いました。文化祭や体育祭以外にも、みんなの仲を深めることができる行事やイベントを設けたらよりよくなると思いました。挨拶や普段の会話も大切にしたいです。
- ・25km ウォークや校歌の練習でクラスの人とさらに親睦を深めることができました。クラスだけでなく学年で交流する機会があればいいなと思いました。
- ・25 キロウォークにしても、飯盒炊爨にしても、みんなと協力しあって取り組むことが出来て本当によかったです。そして、ものすごく楽しかったです。一人だったら、こんな経験はできなかっただろうなと思います。31回生の船を大いに感じました。今後は、クラス内だけでなく、学年全体としての交流ができる活動がしたいです。

【保護者の皆様へ】

結団式のときは硬かった表情も、解団式のときには朗らかでやりきったという自信に満ち溢れた素敵な表情となりました。部活や恋バナ、将来のこと・・・色んな話をする時間があり、お互いを助け合う、励まし合う姿も見られ、一回り成長したなと感じました。これからも色んな経験を、自律した生徒に育つように学年団一丸となり伴走してまいりますので、ご家庭でもどうぞサポートをよろしくお願いいたします。